◇　教育活動アンケートの結果　◇

設問番号	設問内容	結果	主な記述内容
1	学校は、保護者や地域に育てたい子どもの姿（目標）や日常の教育活動、子どもの様子を分かりやすく伝え、「開かれた学校」を目指し、教育活動を進めている。（学校だより、ホームページ等から）	38.7% 52.3% 4.5% 3.6% 0.9%	○　コロナ禍で工夫して教育活動を進めていることについて感謝している。 ▲　教師と子どもとの距離が近いことはよいが、子どもたちに対する言葉遣いに違和感を感じることがある。 ▲　学年別参観日があればよいと感じた。
2	学校は、日常的に保護者との情報交換や連携をしながら、家庭と共通理解を図った指導や支援を行っている。（学年・学級通信等から）	32.9% 51.4% 6.3% 4.5% 5.0%	○　学級だよりが頻繁に配られ、学級の様子が分かりやすい。 ○　先生方が、子どもたちの優しい素直な心に響く働きかけなどを通して、学級の雰囲気がよいと感じている。 ▲　不安点を投げかけても親身になって考えてくれている感じがせず、不信感を感じる。
3	学校は、子どもに学力を身に付けさせるために、一人一人にわかる喜びを実感させる指導の工夫を行っている。（授業の様子、習熟度別少人数指導、補充学習、チャレンジタイム等から）	40.1% 45.0% 5.0% 9.0% 0.9%	○　学力向上を工夫して進めてくれている。 ▲　レベル別の授業や課題を増やしてほしい。 ▲　漢字検定があると、また目標ができてよいと思う。
4	学校は、子どもに体力を身に付けさせるため、工夫した指導を行っている。（授業の様子、縄跳び、桜ＵＰルーム等から）	30.2% 49.1% 8.6% 10.4% 1.8%	▲　体力の低下が心配なので、体力向上を推進してほしい。
5	学校は、感謝の気持ちや思いやりの心等を培う、心豊かな子どもを育てる指導を行っている。（子どもの様子、あいさつ運動、道徳の授業、Ｑ－Ｕ検査、いじめアンケート等から）	37.4% 48.6% 5.0% 7.2% 1.8%	○　子どもたちが挨拶を地域の人にもしっかりとしてくれている。 ○　いじめへの対応をしっかりとしてくれている。 ○　学年全体で子どもたちを見守ってくれている様子が見られとてもよいと思う。 ▲　先生と子どもとの１対１の懇談などのようなものがあればよいと思う。 ▲　道徳性に欠ける報道を見ると、人間形成についてより向上させる取り組みを行ってほしい。
6	学校は、安全対策に関わる行事の実施や、ＰＴＡや地域の見守り隊等と連携を図った活動を実施し、日常的に子どもの安全管理を行っている。（避難訓練、登下校指導等から）	60.8% 34.2% 2.7% 1.4% 0.9%	○　治安の情報などが充実している。
7	学校で配付した家庭学習の手引や学習習慣の定着を図る取組は、ご家庭が毎日家庭学習（宿題等）に取り組ませるために役に立っている。	35.6% 42.8% 12.6% 6.8% 2.3%	○　宿題プリントと、自学ノートの確認を毎日行っていることに感謝している。自学ノートが自宅学習のきっかけとなっている。 ○　学習習慣を身に付ける工夫した取り組みを行ってくれている。 ▲　保護者が家庭学習や宿題に関わることについては、働いている保護者にとって負担であると感じる。 ▲　読書を自学ノートのように提出制にしないと読書が定着しないと感じる。 ▲　宿題をもっと増やしてほしい。 ▲　自学のやり方を子供に任せるだけでは、やり方がわからない子などがいつまでもできないままでいる。改善してほしい。 ▲　宿題を提出しない子どもに対する指導を徹底してほしい。
8	学校で行っている生活リズムチェックシート等、家庭と連携した子どもの生活リズムの定着に向けた指導は、お子様の生活習慣の改善に役立っている。	27.5% 49.5% 14.9% 6.3% 1.8%	○　生活習慣を身に付ける指導を工夫して行ってくれている。 ▲　改善に向けて、子どもを動かすことの難しさを感じている。

色と数値　A（あてはまる）　B（だいたいあてはまる）　C（あまりあてはまらない）　D（あてはまらない）　E（わからない）　※下　※上

＜その他のご意見＞

- ●学校農園を再開してほしい。
- ●給食を改善してほしい。（もっと美味しくなればよい）
- ●自転車のヘルメット着用を学校から呼びかけてほしい。

【回収率】

学年	回収率	経年比	前年度比
1年生	75.4%		10.3
2年生	68.9%	3.8	−6.1
3年生	63.3%	−11.7	−5.9
4年生	70.6%	1.4	−14.2
5年生	61.3%	−23.5	0.1
6年生	72.0%	10.8	−6.4
全校	68.3%		−4.6

【教育活動アンケートの結果から】

アンケートを通じていただいた皆様のご意見を踏まえ、次のとおり学校としての見解等を取りまとめましたのでお知らせします。

設問番号	ご意見等	見解等
1	教師と子どもとの距離が近いことはよいが、子どもたちに対する言葉遣いに違和感を感じることがある。	ご指摘いただいた点を真摯に受け止め、保護者の皆様に不安を与えないよう、子どもたちとの距離感も含め適切な対応となるように注意していきます。
	学年別参観日があればよいと感じた。	次年度は、今年度の様子を踏まえ、参観日を工夫して実施できるように計画してまいります。
2	不安点を投げかけても親身になって考えてくれている感じがせず、不信感を感じる。	ご指摘いただいた点を真摯に受け止め、保護者の皆様との信頼関係を築くことができるよう努めてまいります。
3	レベル別の授業や課題を増やしてほしい。	今年度から算数科は、習熟度別の授業を増加させています。今年度の成果と課題を踏まえ、次年度の習熟度別の授業を工夫して実施していきます。
	漢字検定があると、また目標ができてよいと思う。	全校での取組を実施することは難しいですが、子どもたちに目標を持たせることができるよう工夫して取り組んでまいります。
4	体力の低下が心配なので、体力向上を推進してほしい。	コロナ禍において、子どもたちの体力の低下が不安視されておりますので、可能な範囲での取組を推進してまいります。
5	先生と子どもとの１対１の懇談などのようなものがあればよいと思う。	日常の観察に加え、子どもたちの様子を把握するためのきめ細かな対応について、これまでの取組を基に充実させていくよう努めてまいります。
	道徳性に欠ける報道を見ると、人間形成についてより向上させる取り組みを行ってほしい。	道徳の授業や日常の学校生活において必要な指導を適切に行っていくよう努めてまいります。
6		
7	保護者が家庭学習や宿題に関わることについては、働いている保護者にとって負担であると感じる。	学校としては、中学校での自律的な学習習慣へつなげるために、６年間で自学にしっかりと取り組める子どもを育成したいと考えています。そのためには、ご家庭の協力が必要であると感じています。これまでも、目標をもたせたり、自学に取り組むきっかけを与えたりするなどしてきました。ご指摘いただいた、学校の考えや取組が十分に保護者の皆様に伝わっていないことについて反省し、これからもご家庭のご協力をいただきながら、６年間で自学に取り組める子どもを育てていきたいと考えています。
	宿題をもっと増やしてほしい。	
	自学のやり方を子供に任せるだけでは、やり方がわからない子などがいつまでもできないままでいる。改善してほしい。	
	宿題を提出しない子どもに対する指導を徹底してほしい。	
	読書を自学ノートのように提出制にしないと読書が定着しないと感じる。	読書習慣の確立については、学校の取組だけではなく、図書サークルや読み聞かせの方々のご協力をいただきながら取り組んでまいりました。これからも、皆様のご協力をいただきながら、本をたくさん読む環境をつくってまいります。
8	改善に向けて、子どもを動かすことの難しさを感じている。	ご家庭でも、難しい課題であると考えています。これからも、学校と家庭が共に考え、子どもたちの生活習慣の確立に向けた取組を進めてまいります。（生活リズムチェックへのご協力に感謝しています。）
その他	学校農園を再開してほしい。	授業時数確保の観点から、学校農園の再開は難しい状況のため、今度の課題とさせていただきます。
	給食を改善してほしい。（もっと美味しくなればよい）	給食センターへ要望してまいります。
	自転車のヘルメット着用を学校から呼びかけてほしい。	１１月発行の学校だより第９号で取り上げさせていただきました。とても大切な事であると考えておりますが、法律上は「努力義務」とされていることから、すぐに改善される事ではないとも考えております。しかしながら、子どもたちの安全に関わる内容ですので、これからも、保護者の皆様と一緒に考えてまいります。

コロナ禍の教育活動のため、保護者の皆様にとって判断することが難しい内容が多くあったと思います。また、保護者の皆様への説明などが不十分な点があり、反省点が多々ありましたが、今年度の教育活動に対して、温かいご意見を多数いただき、心から御礼申し上げます。

今年度も、アンケートの回収率が、昨年度よりも低くなっていることについては、様々な捉え方があるかと思いますが、学校としては、回答いただけなかった方々の中に現状に満足されていない方が多く含まれていると考え、多くの保護者の皆様が、学校の教育活動にさらに関心をもち、さまざまなご意見を皆様からいただくことができるように、反省すべき点を反省し、よりよい教育活動を推進するように、職員一同努力してまいりたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。